

# 各地で頻発する水害

---

国土交通省 延岡河川国道事務所

# 全国的に多発する大規模災害

## 平成16年7月 新潟・福島豪雨

五十嵐川決壊による浸水状況(新潟県三条市)



刈谷田川決壊による浸水状況(新潟県中之島町)



## 平成16年7月 福井豪雨

足羽川左岸浸水状況(福井県福井市)



足羽川左岸浸水状況(福井県福井市)



## 平成16年10月 台風23号

丸山川の堤防決壊で冠水した  
豊岡市街(兵庫県豊岡市)



## 平成12年9月 東海豪雨

約100mにわたって決壊した新川左岸堤防  
(愛知県名古屋市)



# 全国的に多発する大規模災害

## 平成23年7月 新潟・福島豪雨

倒壊した只見線橋梁(福島県只見町矢木沢地区)



浸水の状況(新潟県燕市西野地区)



## 平成20年7月 局地的集中豪雨

都賀川水系都賀川(兵庫県神戸市)



10分間で1.3mの  
急激な水位上昇



## 平成22年10月 奄美地方における大雨

住用川沿川の浸水状況  
(奄美市住用町)



市住用総合支所内の状況  
(奄美市住用町)



# 平成25年3月11日発生 東日本大震災

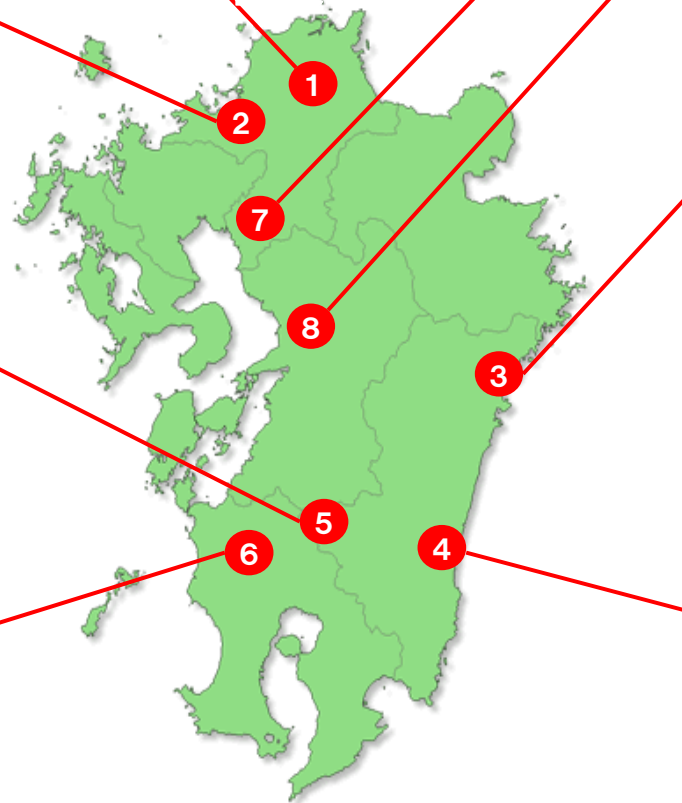
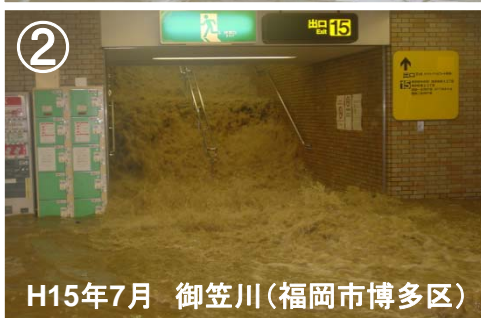
岩手県野田村  
津波の状況



12mの防潮堤を越波

出典：国土交通省東北地方  
整備局HP

# 近年の九州での大規模災害



- ・氾濫流による長時間の浸水(約10日)
- ・氾濫流による家屋の倒壊・流失
- ・多くの住民が孤立・救助(約4300名)
- ・大規模な氾濫時の広域避難の必要性

常総市の面積の約1/3が浸水。防災拠点となる常総市役所も浸水。



最大60台の排水ポンプ車で24時間排水を行い約10日間排水を実施



多くの住民が避難の遅れにより孤立し、ヘリやボードにより救出

写真提供: 関東地方整備局

# 堤防決壊にともなう氾濫流による家屋の倒壊・流失

- 常総市三坂町地先(左岸21k付近)で、堤防が約200m決壊。
- 決壊箇所周辺では、氾濫流により多くの家屋が倒壊・流失。



常総市三坂町地区



被災状況(全景写真)



被災状況(拡大写真)



平成18年



平成27年9月11日

- 平成27年9月10日 12時50分 堤防決壊
- 決壊幅 約200m

# 避難の遅れと長時間・広範囲の浸水による多数の孤立者の発生

国土交通省 延岡河川国道事務所

○浸水は約40km<sup>2</sup>と広範囲に及び、**宅地及び公共施設等の浸水が概ね解消するまでに10日を要した。**  
 ○約4,300人が救助されるなど、**避難の遅れや避難所の孤立化が発生。**

## 鬼怒川下流域における一般被害の状況

項目	状況等
人的被害	死亡2名、重症2名、中等症11名、軽症17名
住宅被害	床上浸水 4,400件 床下浸水 6,600件
救助者	ヘリによる救助者数 1,343人 地上部隊による救助者数 2,919人
避難指示等	①避難指示 11,230世帯, 31,398人 ②避難勧告 990世帯, 2,775人 (※29日16時現在)
避難所開設等	避難者数 1,786人 (市内避難所 840人, 市外 946人)

(茨城県災害対策本部 10月1日16時以前の発表資料より常総市関連を抜粋)

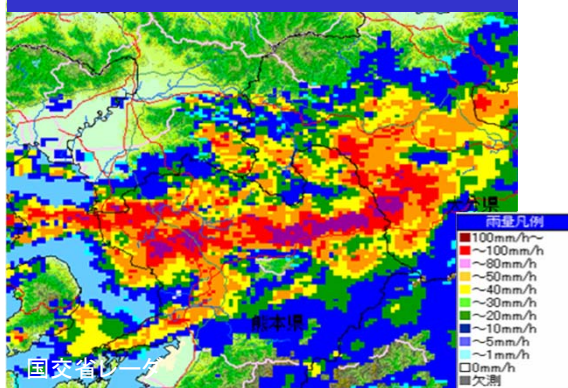




- ・近年、線状降水帯の発生にともなう豪雨災害が頻発
- ・雨の降り方が局地化・激甚化・集中化しており、災害発生リスクが高くなっている

## 平成24年7月 九州北部豪雨災害

平成24年7月12日04時レーダ画像



熊本県熊本市

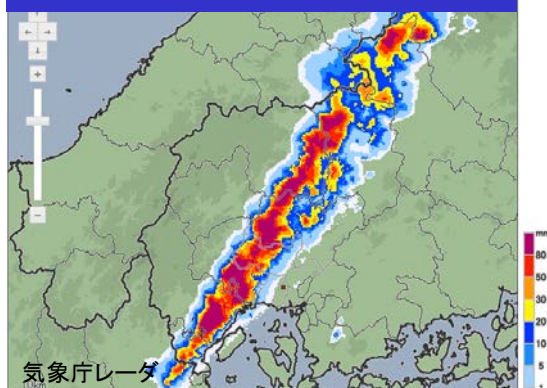


死者31名、行方不明者3名、負傷者32名  
全壊279戸、半壊1863戸、  
床上浸水7938戸、床下浸水13,035戸

※福岡県、熊本県、大分県、佐賀県の被害合計

## 平成26年8月 広島土砂災害

平成26年8月20日01時10分レーダ画像



広島県広島市



死者74名、負傷者44名  
全壊132戸、半壊122戸

## 平成27年9月 関東・東北豪雨災害

平成27年9月10日03時レーダ画像

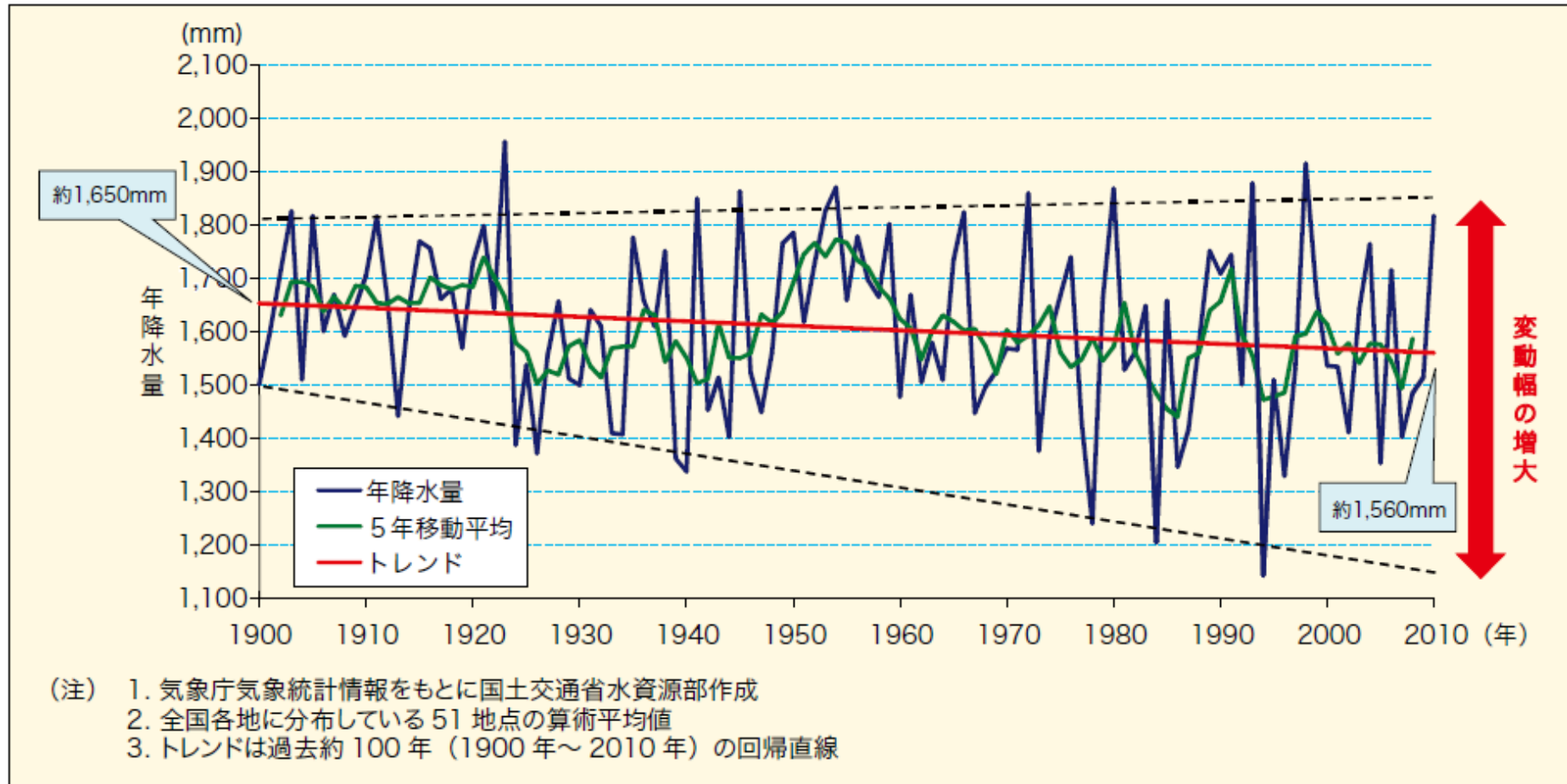


茨城県常総市



死者2名、負傷者30名、救助者約4300名  
床上浸水4,400戸、床下浸水6,600戸

※茨城県常総市関係

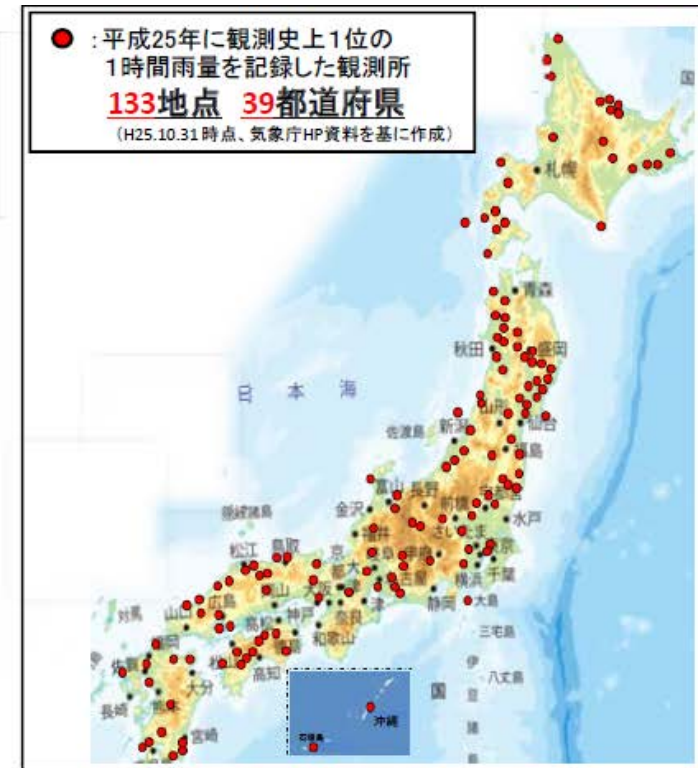
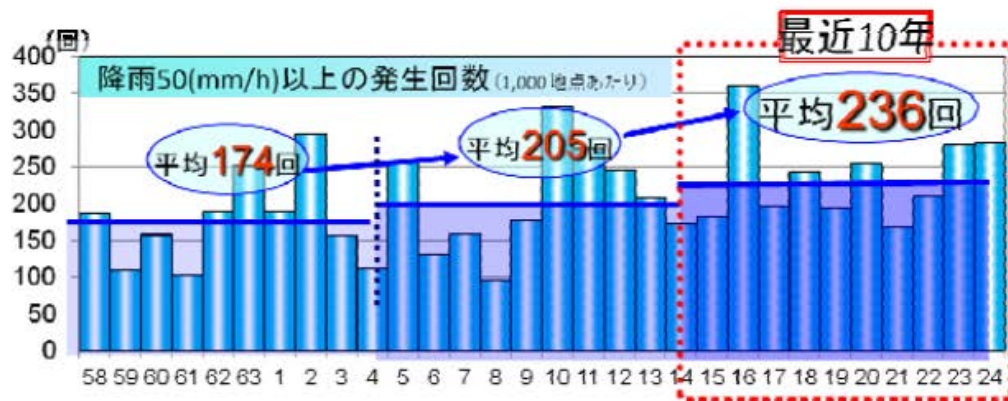


- 降水量の多い年と少ない年の開きが拡大し、年降水量の変動幅は増大。
- 近年の傾向は少雨化にある。

出典：「平成23年版日本の水資源」国土交通省水管理・国土保全局水資源部

# 近年の雨の傾向

- 平成25年に観測史上1位の1時間雨量を記録した観測所は133地点、39都道府県（10月31日時点）。
- 短時間での集中豪雨は、ここ10年間で増加傾向。



平成25年に観測史上1位の1時間雨量を記録した観測所 位置図